

第 3 章

学校調査の結果

概要

1 前年度までの授業改善の取組

- 「(1) 授業改善推進プラン等の授業改善に関わる計画の作成時期について、次の中から選んでください。（複数回答可）」で最も高い割合となっている回答は、小・中学校とも「8月」である。
- 「(2) 授業改善を推進するために、学習指導要領に沿った評価の在り方についての校内研修会を実施しましたか。」の回答は、小・中学校とも「実施した」が80%を上回っている。
- 「(3) 学習指導要領に沿った評価の在り方についての校内研修は、どのような形で実施しましたか。（複数回答可）」で最も高い割合となっている回答は、小・中学校とも「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」を活用して行った」である。

2 学習指導の工夫（学校全体の取組）

- 肯定的な回答をした学校の割合が最も高い項目は、小・中学校とも「(1) 新しいことを知ったりできるよなったりする楽しさを児童・生徒が実感できるようにしている。」である。

3 学習習慣の確立に関する指導の工夫（学校全体の取組）

- 肯定的な回答をした学校の割合が最も高い項目は、小学校では「(3) 保護者に対して、家庭学習の内容を周知したり、必要に応じて協力を求めたりしている。」、中学校では「(2) 児童・生徒に対して、家庭学習における学習方法について、具体的な例を示して指導している。」である。

4 学習指導の工夫（各学年の取組）

- 肯定的な回答をした学校の割合が最も高い項目は、小学校第4学年、第6学年及び中学校第1学年では「(2) 児童・生徒が前の時間までに学習した内容と本時の学習内容とを結び付けて理解を深められるようにしている。」であり、小学校第4学年、第5学年及び中学校の全ての学年では、「(1) 児童・生徒が取り組む問題や活動は、達成感を感じられるようなものにしている。」である。（小学校第4学年、中学校第1学年では(1)と(2)の肯定的な回答をした学校の割合は同じである。）
- 肯定的な回答をした学校の割合が最も低い項目は、小学校では全ての学年で「(6) 児童・生徒が学習した内容を振り返る際に、どのように振り返ったらよいかを具体的に示すようにしている。」、中学校では全ての学年で「(3) 児童・生徒が他の教科等の授業で学習した内容や学習の進め方を生かして、効果的に学習を進められるようにしている。」である。

5 学習習慣の確立に関する指導の工夫（各学年の取組）

- 肯定的な回答をした学校の割合が最も高い項目は、全ての学年で「(4) 算数・数学の授業で学習した内容を振り返って復習することができる家庭学習の課題を設定している。」である。
- 肯定的な回答をした学校の割合が最も低い項目は、全ての学年で「(2) 算数・数学の授業で学習する内容について、見通しを立てて予習することができる家庭学習の課題を設定している。」である。

6 習熟度別指導（算数・数学）及び少人数・習熟度別指導（英語）

- 「(1) 算数・数学の授業において、習熟度別の指導を主にどのような展開数で行っていますか。」で最も高い割合となっている回答は、全ての学年で「主に2学級3展開」である。
- 「(2) 英語の授業において、少人数・習熟度別指導を行っていますか。（中学校のみ）」の回答は、中学校の全ての学年で「行っている」が70%を上回っている。

7 理科の授業における取組（小学校第5学年・中学校第2学年）

- 「(1) 今年度の4～7月に観察・実験をどの程度行わせましたか。」で最も高い割合となっている回答は、小・中学校とも「週に1回程度行わせた」である。
- (2)から(5)までの項目で肯定的な回答をした学校の割合が最も高い項目は、小学校では「(4) 理科の学習内容と日常生活の事象とを関連付けた指導を行っていますか。」であり、中学校では「(5) 科学への興味を喚起することにつながる情報を児童・生徒に伝えていますか。」である。
※各項目に対する回答のうち、「使用させている」・「どちらかといえば使用させている」、「行わせている」、「どちらかといえば行わせている」、「行っている」・「どちらかといえば行っている」、「伝えている」・「どちらかといえば伝えている」を肯定的な回答という。
- 「(6) 理科の授業において、重視しているものを選んでください。（複数回答可）」で最も高い割合となっている回答は、小学校では「見通しをもたせ、検証できる予想や仮説を立てさせる指導」、中学校では「児童・生徒に観察・実験の結果を整理させ、考察させる指導」である。

8 前年度の放課後等における補充的な学習指導（小学校第6学年・中学校第3学年）

- 「(1) 家庭での学習において、東京ベーシック・ドリル及び同ソフトの活用を推進しましたか。」で最も高い割合となっている回答は、小学校第6学年では「どちらかといえば推進した」、中学校第3学年では「あまり推進しなかった」である。

1 前年度までの授業改善の取組

(1) 授業改善推進プラン等の授業改善に関わる計画の作成時期について、次の中から選んでください。
(複数回答可)

回答	学校数 (校)		割合 (%)					
	小学校	中学校	小学校			中学校		
			0	50	100	0	50	100
4月	142	97	11.1			15.6		
5月	107	50	8.4			8.0		
6月	108	47	8.5			7.6		
7月	456	162	35.7			26.0		
8月	673	288	52.7			46.3		
9月	366	184	28.6			29.6		
10月	153	72	12.0			11.6		
11月	77	22	6.0			3.5		
12月	97	46	7.6			7.4		
1月	126	59	9.9			9.5		
2月	176	79	13.8			12.7		
3月	133	64	10.4			10.3		

(2) 授業改善を推進するために、学習指導要領に沿った評価の在り方についての校内研修会を実施しましたか。

学校 種別	各回答を選択した学校数 (校)		各回答を選択した学校の割合 (%)						
	1	2	0	20	40	60	80	100	
小学校	1075	203	84.1						15.9
中学校	600	22	96.5						3.5

回答 1…実施した 2…実施しなかった

(3) 学習指導要領に沿った評価の在り方についての校内研修は、どのような形で実施しましたか。（複数回答可）

回答	学校数（校）		割合（％）											
	小学校	中学校	小学校			中学校								
			0	50	100	0	50	100						
「子供たちに未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む指導と評価の一体化を目指して」※1 を活用して行った	447	276				41.6						46.0		
「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料」※2 を活用して行った	685	471				63.7						78.5		
自校で作成した資料を活用して行った	402	267				37.4						44.5		
大学教授等の学識経験者を講師として招へいした	128	114				11.9						19.0		
指導主事等を講師として招へいした	84	223				7.8						37.2		
指導教諭等の専門性の高い他校の教員や管理職を講師として招へいした	72	46				6.7						7.7		
研究授業を行った	423	144				39.3						24.0		
その他	52	15				4.8						2.5		

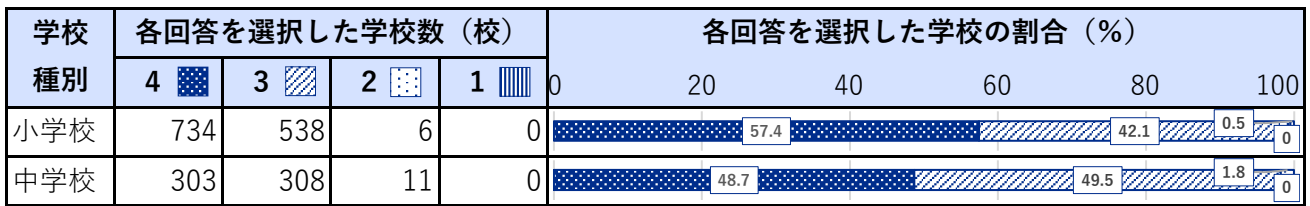
※1 令和2年9月 東京都教育委員会

※2 令和2年3月 国立教育政策研究所

※ (3)は、(2)で「実施しなかった」を選んだ場合、回答なし。

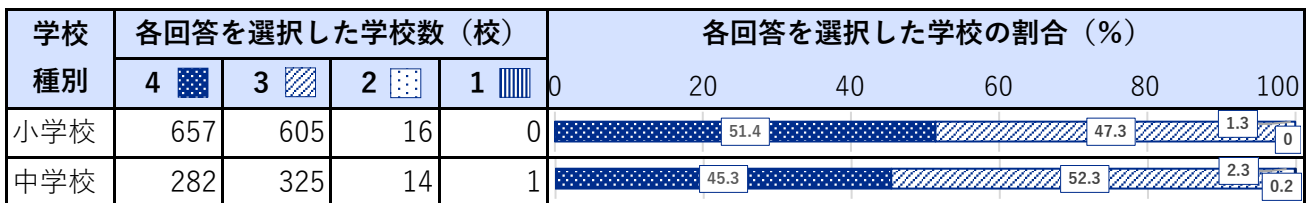
2 学習指導の工夫（学校全体の取組）

(1) 新しいことを知ったりできるようになったりする楽しさを児童・生徒が実感できるようにしている。



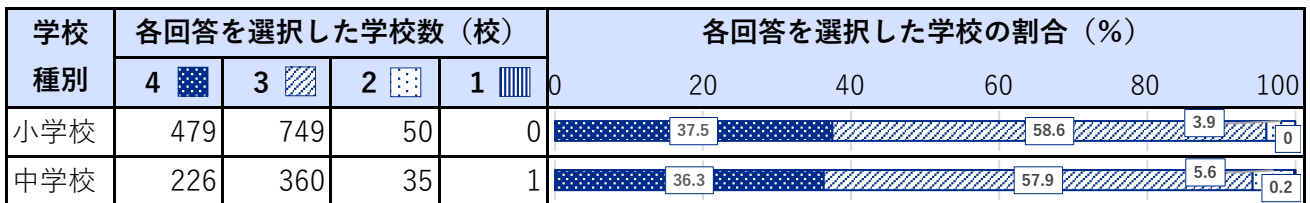
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(2) しっかり考えられるようになったと児童・生徒が実感できるようにしている。



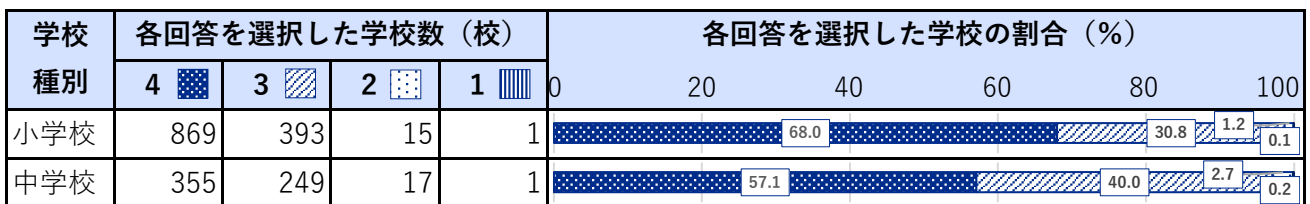
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(3) 学習する内容と実生活や社会とのつながりを児童・生徒が実感できるようにしている。



回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

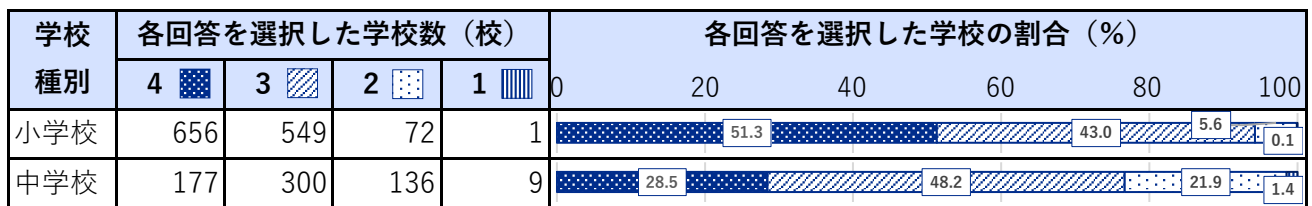
(4) 児童・生徒が互いに学び合う楽しさを実感できるようにしている。



回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

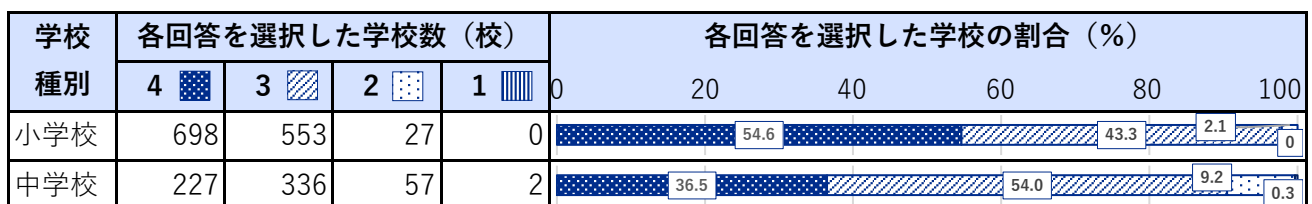
3 学習習慣の確立に関する指導の工夫（学校全体の取組）

(1) 家庭学習の課題の内容や設定時間等について、校内の教職員で共通理解を図り、学校・学年として組織的に取り組んでいる。



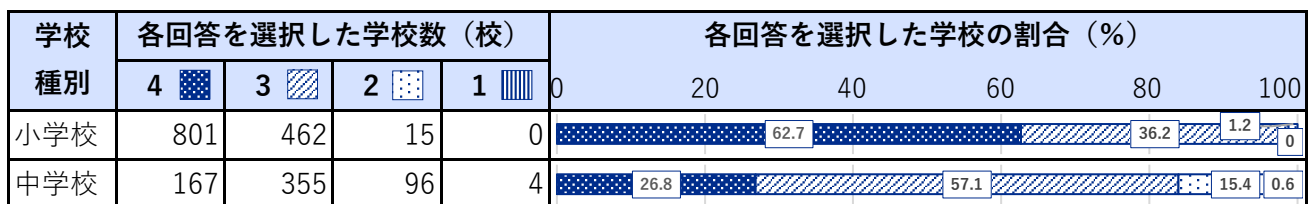
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(2) 児童・生徒に対して、家庭学習における学習方法について、具体的な例を示して指導している。



回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

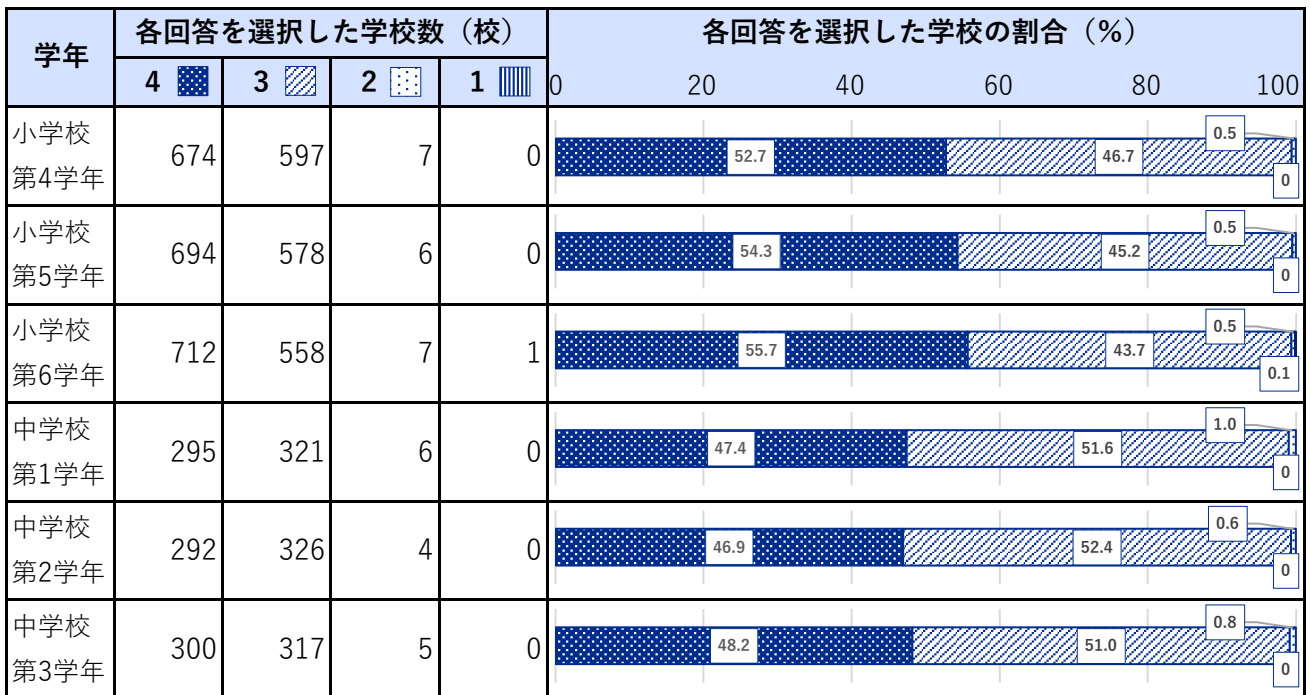
(3) 保護者に対して、家庭学習の内容を周知したり、必要に応じて協力を求めたりしている。



回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

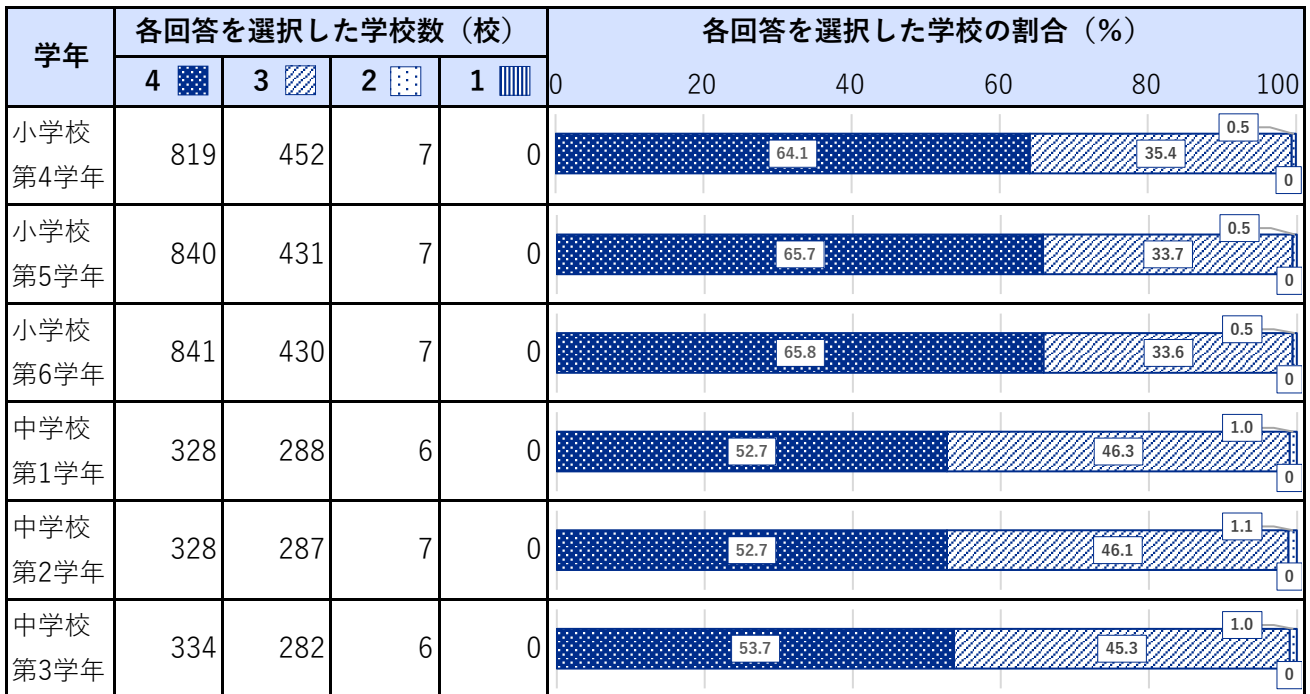
4 学習指導の工夫（各学年の取組）

(1) 児童・生徒が取り組む問題や活動は、達成感を感じられるようなものになっている。



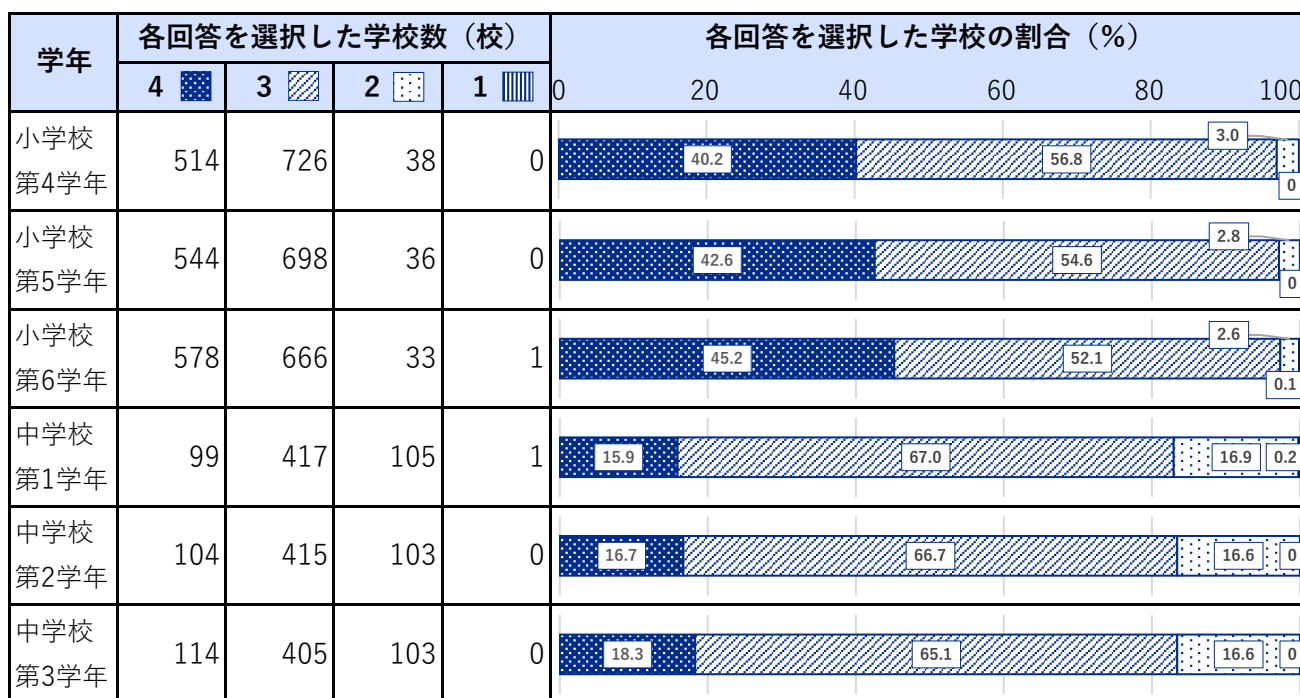
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(2) 児童・生徒が前の時間までに学習した内容と本時の学習内容とを結び付けて理解を深められるようになっている。



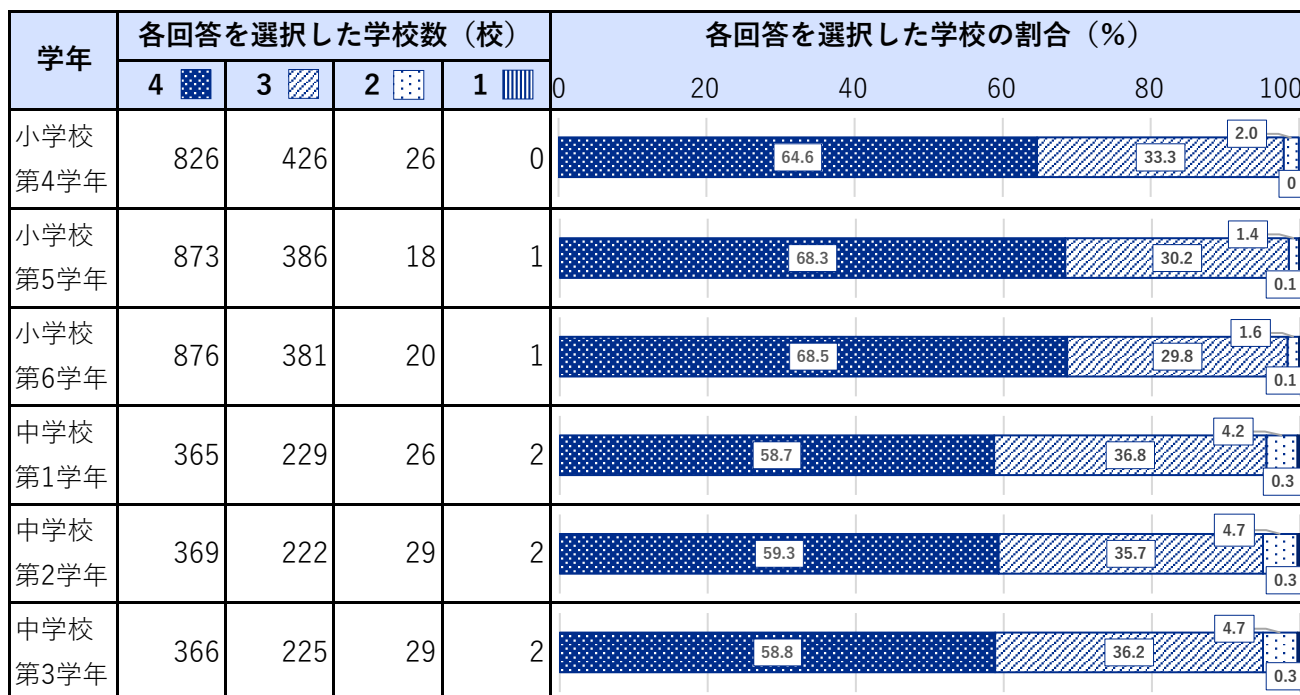
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(3) 児童・生徒が他の教科等の授業で学習した内容や学習の進め方を生かして、効果的に学習を進められるようにしている。



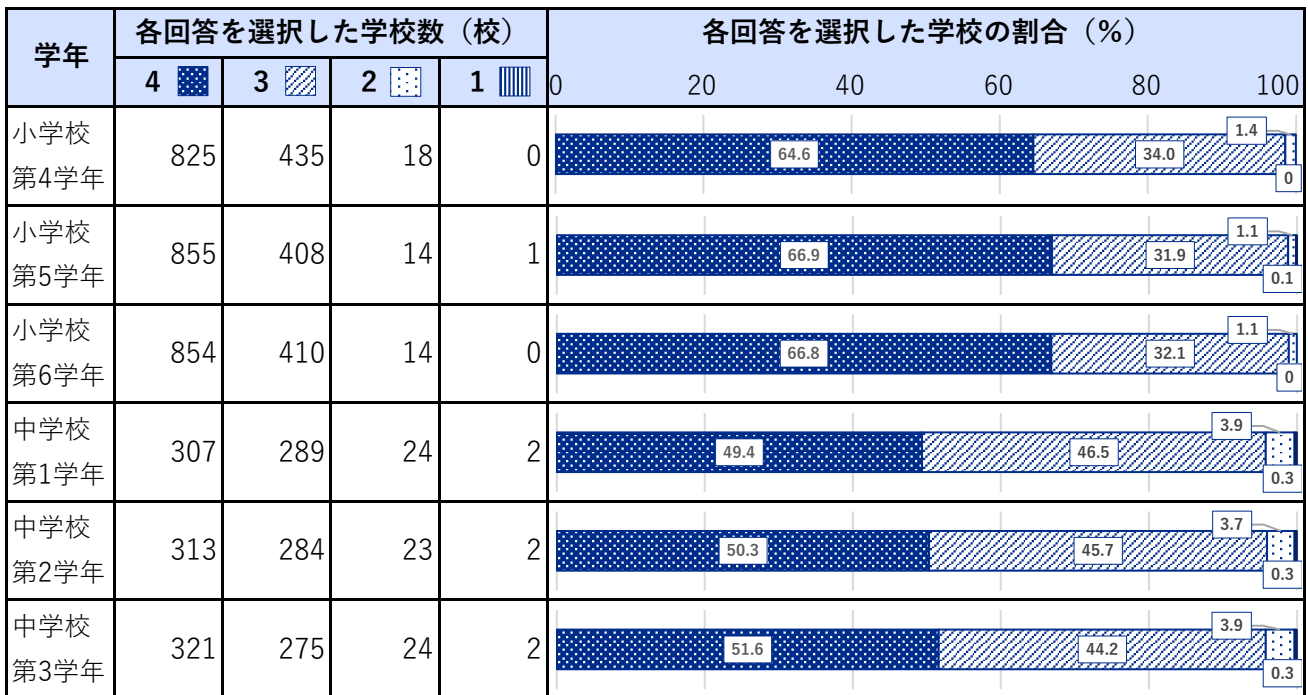
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(4) 児童・生徒同士が考えを交流しながら課題を解決する活動を取り入れている。



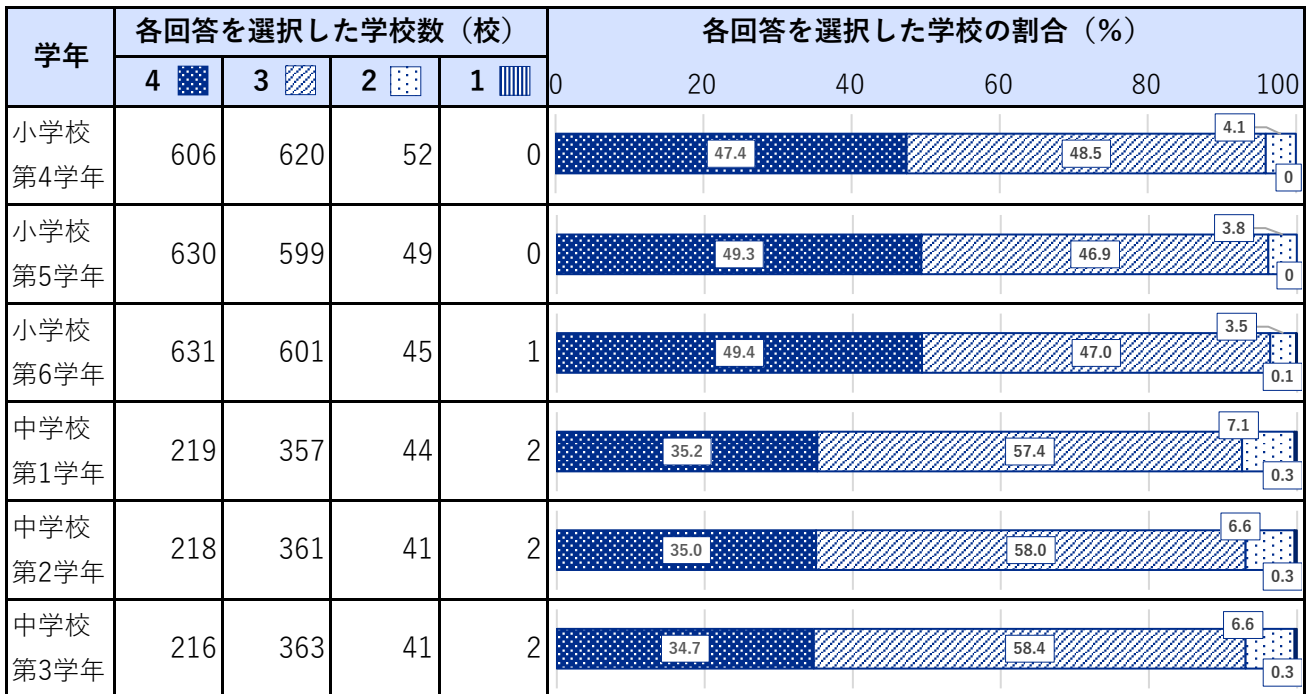
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(5) 児童・生徒が理解したことや考えたことを、他の児童・生徒や教師に説明する活動を取り入れている。



回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(6) 児童・生徒が学習した内容を振り返る際に、どのように振り返ったらよいかを具体的に示すようにしている。



回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

5 学習習慣の確立に関する指導の工夫（各学年の取組）

(1) 国語の授業で学習する内容について、見通しを立てて予習することができる家庭学習の課題を設定している。

学年	各回答を選択した学校数（校）				各回答を選択した学校の割合（％）					
	4	3	2	1	0	20	40	60	80	100
小学校 第4学年	140	613	474	51	11.0	48.0	37.1	4.0		
小学校 第5学年	150	627	456	45	11.7	49.1	35.7	3.5		
小学校 第6学年	155	634	450	39	12.1	49.6	35.2	3.1		
中学校 第1学年	103	362	142	15	16.6	58.2	22.8	2.4		
中学校 第2学年	104	363	142	13	16.7	58.4	22.8	2.1		
中学校 第3学年	107	359	142	14	17.2	57.7	22.8	2.3		

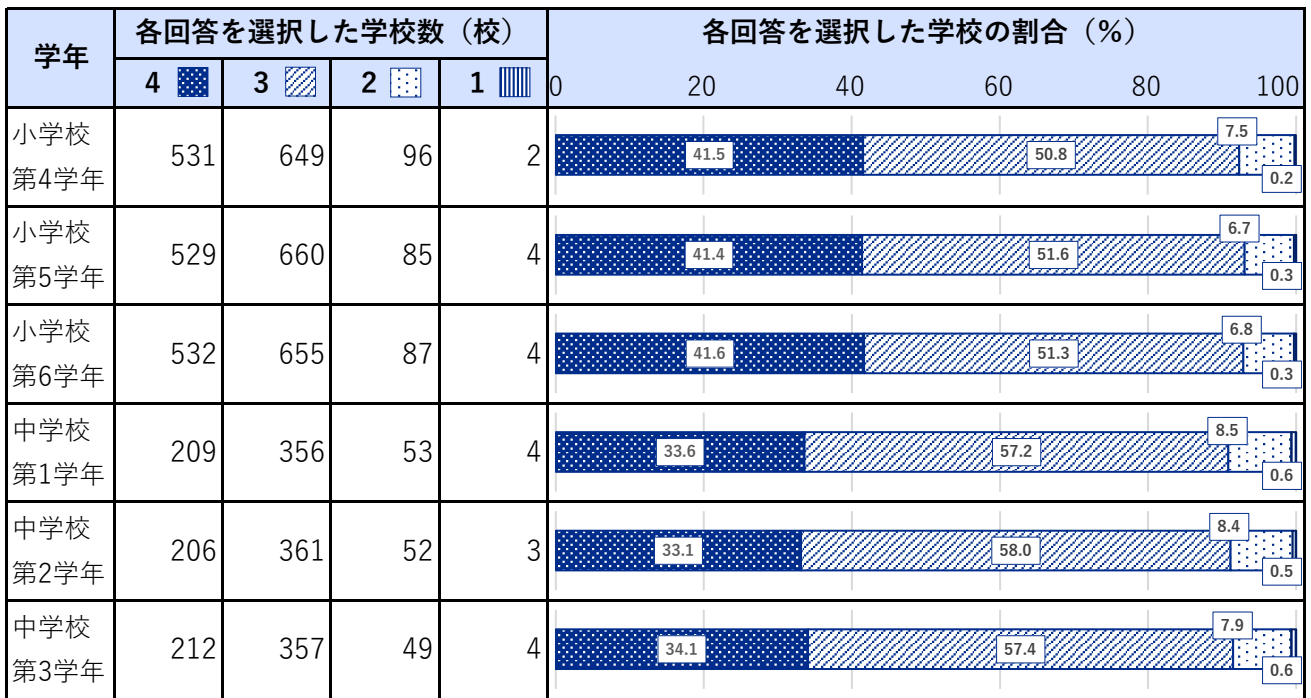
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(2) 算数・数学の授業で学習する内容について、見通しを立てて予習することができる家庭学習の課題を設定している。

学年	各回答を選択した学校数（校）				各回答を選択した学校の割合（％）					
	4	3	2	1	0	20	40	60	80	100
小学校 第4学年	152	563	492	71	11.9	44.1	38.5	5.6		
小学校 第5学年	164	563	484	67	12.8	44.1	37.9	5.2		
小学校 第6学年	167	568	487	56	13.1	44.4	38.1	4.4		
中学校 第1学年	132	299	170	21	21.2	48.1	27.3	3.4		
中学校 第2学年	129	304	168	21	20.7	48.9	27.0	3.4		
中学校 第3学年	134	305	164	19	21.5	49.0	26.4	3.1		

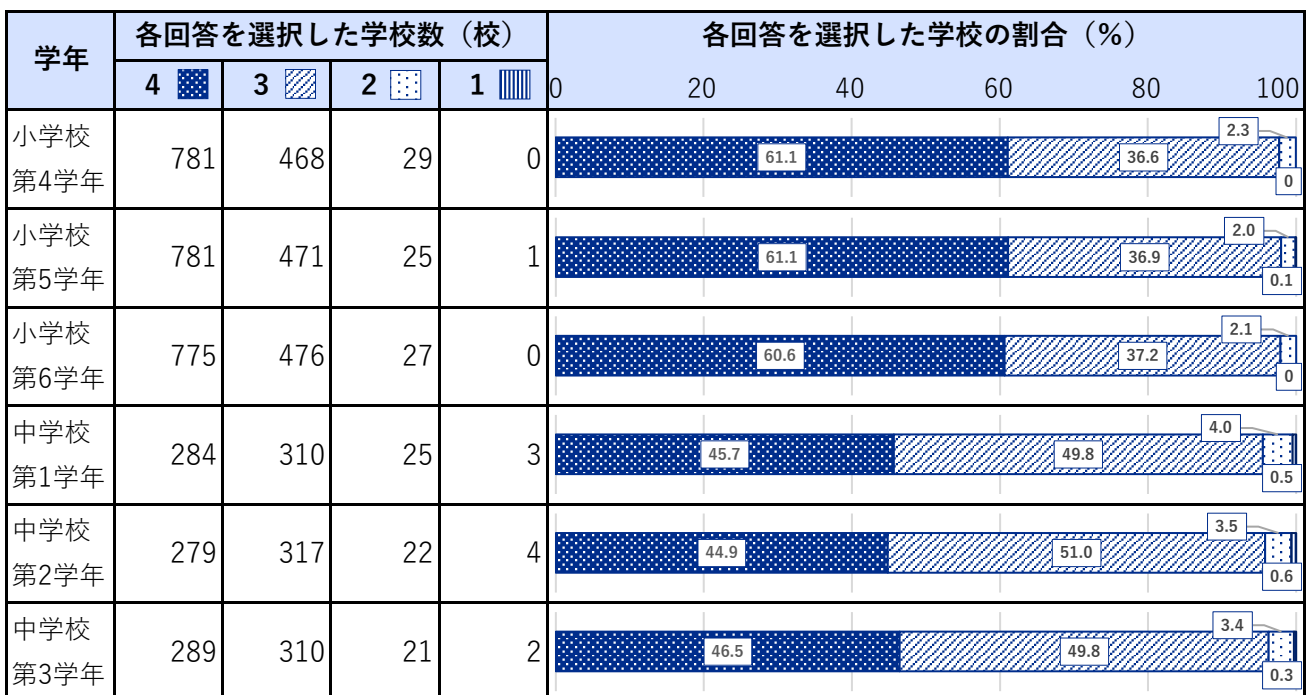
回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(3) 国語の授業で学習した内容を振り返って復習することができる家庭学習の課題を設定している。







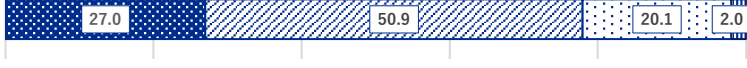



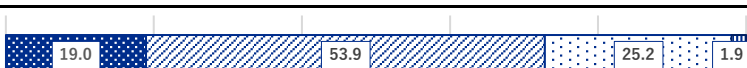

回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

(4) 算数・数学の授業で学習した内容を振り返って復習することができる家庭学習の課題を設定している。



回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

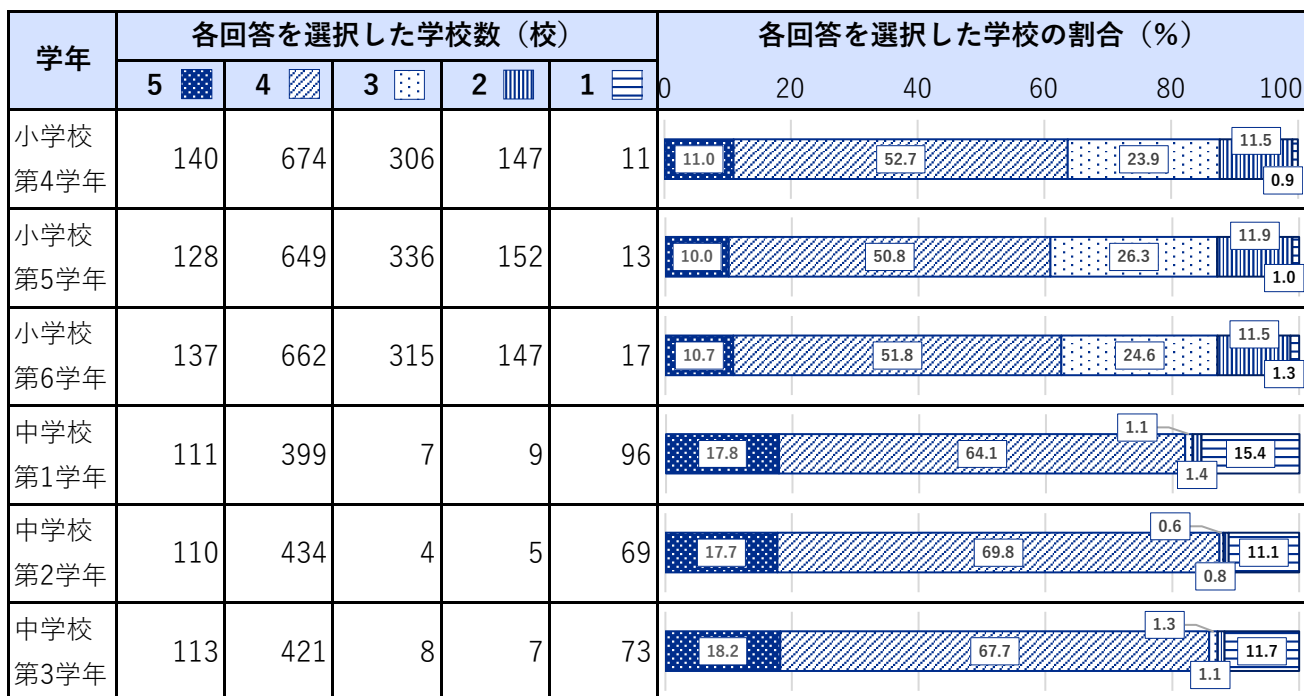
(5) 授業で学習した内容を踏まえて、自分を取り組みたい課題を設定して家庭学習を進められるように指導している。(国語、算数・数学以外の教科等の授業も含める。)

学年	各回答を選択した学校数 (校)				各回答を選択した学校の割合 (%)					
	4 	3 	2 	1 	0	20	40	60	80	100
小学校 第4学年	345	651	257	25						
小学校 第5学年	452	621	195	10						
小学校 第6学年	504	601	162	11						
中学校 第1学年	121	332	156	13						
中学校 第2学年	118	335	157	12						
中学校 第3学年	121	335	154	12						

回答 4…当てはまる 3…どちらかといえば当てはまる 2…どちらかといえば当てはまらない 1…当てはまらない

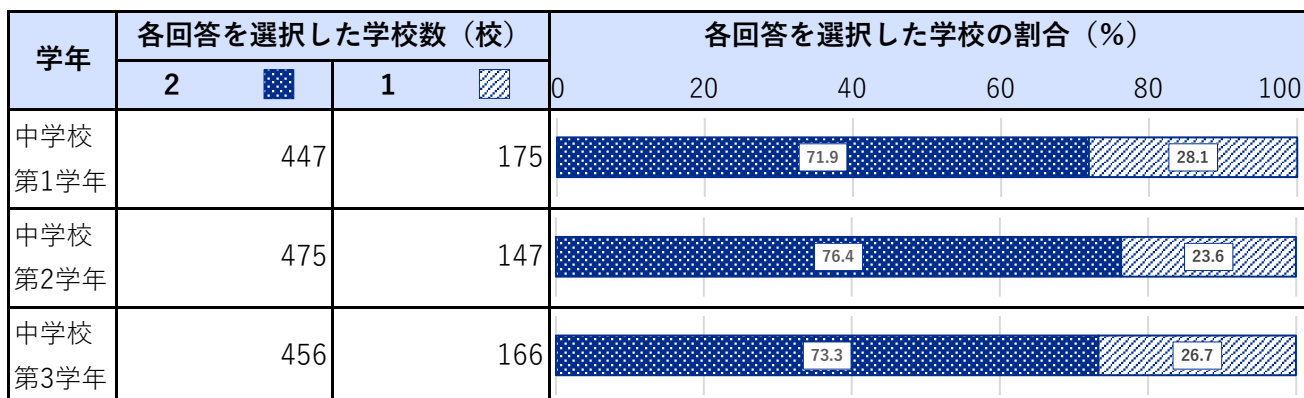
6 習熟度別指導（算数・数学）及び少人数・習熟度別指導（英語）

(1) 算数・数学の授業において、習熟度別の指導を主にどのような展開数で行っていますか。



回答 5…主に1学級2展開 4…主に2学級3展開 3…主に3学級4展開 2…左記の展開以外 1…行っていない

(2) 英語の授業において、少人数・習熟度別指導を行っていますか。（中学校のみ）



回答 2…行っている 1…行っていない

7 理科の授業における取組（小学校第5学年・中学校第2学年）

(1) 今年度の4～7月に観察・実験をどの程度行わせましたか。なお、ここでの「観察・実験」とは、児童・生徒が実際に器具などを使って直接活動するものとし、観察・実験の方法を考えたり、結果を考察したりするなど観察・実験の前後の時間は含みません。

学年	各回答を選択した学校数（校）						各回答を選択した学校の割合（％）					
	6	5	4	3	2	1	0	20	40	60	80	100
小学校 第5学年	77	558	453	152	15	23						
中学校 第2学年	50	233	168	115	21	35						

回答 6…週に2回以上行われた 5…週に1回程度行われた 4…2週に1回程度行われた 3…月に1回程度行われた
2…3か月に1回程度行われた 1…行われていない

(2) 観察・実験において、教師の演示実験のみではなく、児童・生徒に器具や薬品等を使用させて行わせていますか。

学年	各回答を選択した学校数（校）				各回答を選択した学校の割合（％）					
	4	3	2	1	0	20	40	60	80	100
小学校 第5学年	858	348	66	6						
中学校 第2学年	432	131	40	19						

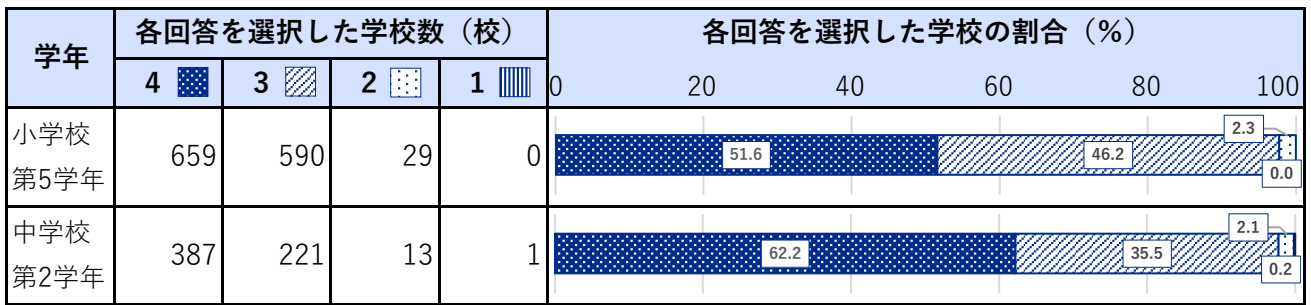
回答 4…使用させている 3…どちらかといえば使用させている 2…あまり使用させていない 1…使用させていない

(3) 児童・生徒の考えを生かした様々な方法で観察・実験を行わせていますか。

学年	各回答を選択した学校数（校）				各回答を選択した学校の割合（％）					
	4	3	2	1	0	20	40	60	80	100
小学校 第5学年	491	650	126	11						
中学校 第2学年	191	249	152	30						

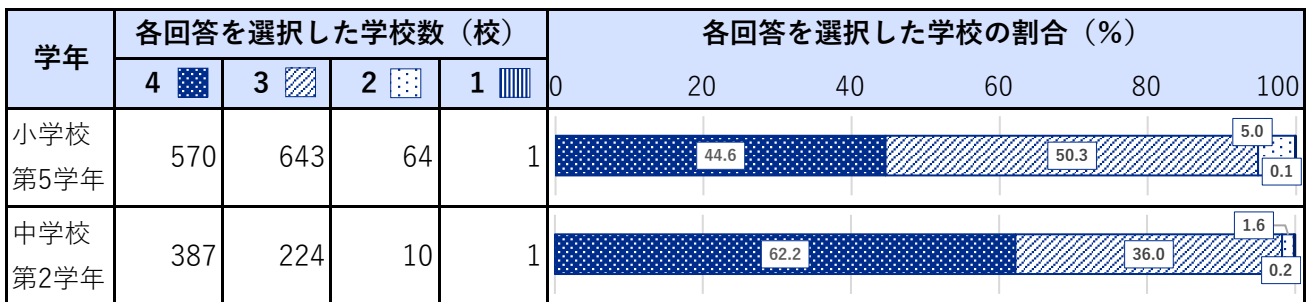
回答 4…行わせている 3…どちらかといえば行わせている 2…あまり行わせていない 1…行わせていない

(4) 理科の学習内容と日常生活の事象とを関連付けた指導を行っていますか。



回答 4…行っている 3…どちらかといえば行っている 2…あまり行っていない 1…行っていない

(5) 科学への興味を喚起することにつながる情報を児童・生徒に伝えていますか。



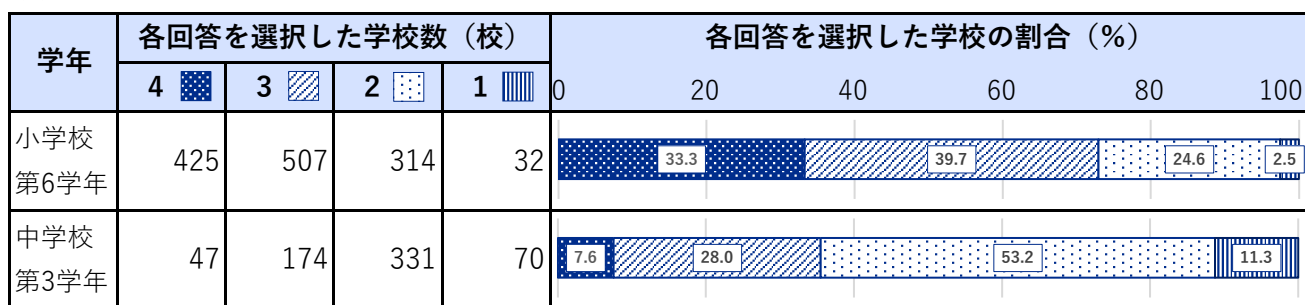
回答 4…伝えている 3…どちらかといえば伝えている 2…あまり伝えていない 1…伝えていない

(6) 理科の授業において、重視しているものを選んでください。(複数回答可)

回答	学校数 (校)		割合 (%)			
	小学校	中学校	小学校		中学校	
			0	50	100	0
児童・生徒自らが問題を見いだすことができる事象提示	772	298				
見通しをもたせ、検証できる予想や仮説を立てさせる指導	1065	384				
仮説を確かめるための観察・実験の計画を立てさせる指導	738	253				
児童・生徒の予想や仮説を基に観察・実験などを行わせる指導	908	319				
児童・生徒に観察・実験の結果を整理させ、考察させる指導	1002	520				
学習したことを振り返らせる活動	860	443				
児童・生徒が科学的な言葉や概念を使用して考えたり、説明したりする活動	360	293				
ものづくりなどの科学的な体験	128	45				

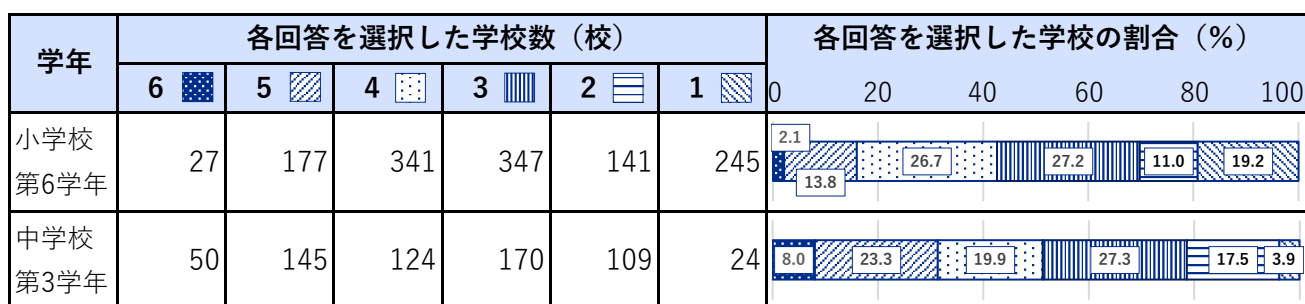
8 前年度の放課後等における補足的な学習指導（小学校第6学年・中学校第3学年）

(1) 家庭での学習において、東京ベーシック・ドリル及び同ソフトの活用を推進しましたか。



回答 4…推進した 3…どちらかといえば推進した 2…あまり推進しなかった 1…全く推進しなかった

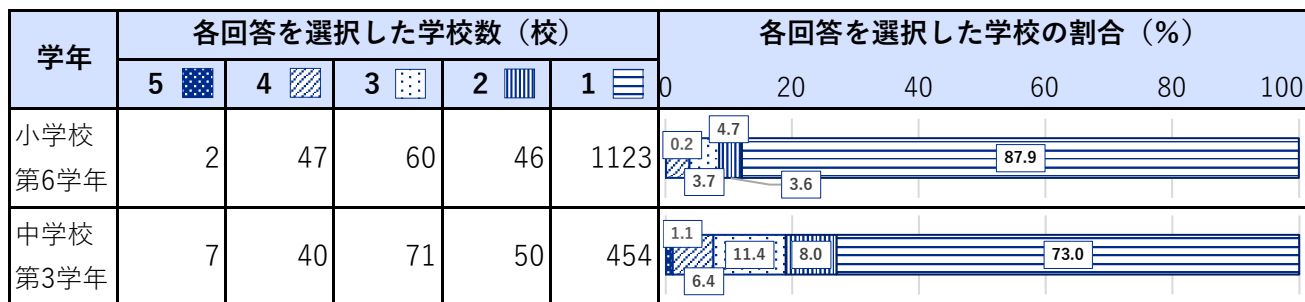
(2) 放課後を利用した補足的な学習サポートをどの程度行いましたか。なお、ここでの「学習サポート」には、水泳や工作のような実技に関する指導等は含みません。（以下の質問も同様）



回答 6…週に4回以上行った 5…週に2～3回行った 4…週に1回行った 3…月に数回程度行った

2…年に数回程度行った 1…行わなかった

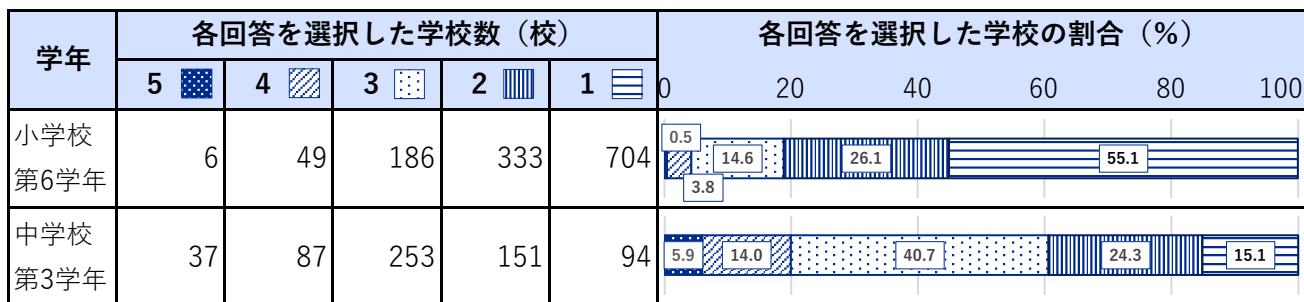
(3) 土曜日を利用した補足的な学習サポートをどの程度行いましたか。



回答 5…基本的に毎週行った 4…月に数回程度行った 3…学期に数回程度行った

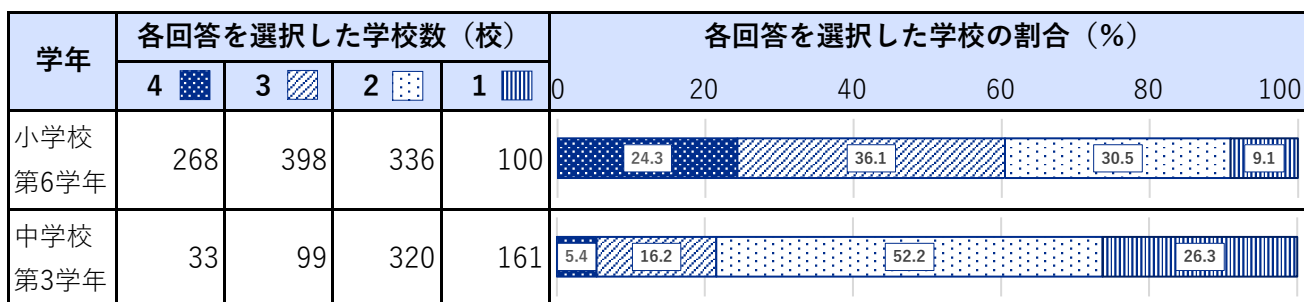
2…年に数回程度行った 1…行わなかった

(4) 長期休業日を利用した補足的な学習サポートをどの程度行いましたか。夏休みや冬休み、春休みなどの長期休業日のうち、補足的な学習サポートを実施した日数の累計について、当てはまるものを選んでください。



回答 5…延べ13日以上 4…延べ9日から12日 3…延べ5日から8日 2…1日から延べ4日 1…行わなかった

(5) 補足的な学習サポートで、東京ベーシック・ドリル及び同ソフトを活用しましたか。



回答 4…活用した 3…どちらかといえば活用した 2…あまり活用しなかった 1…全く活用しなかった

※ (5)は、(2)から(4)までで、全て「行わなかった」を選んだ場合、回答なし。